

一般質問



市のさらなる発展のため
・広域行政 ・財源確保



会派 チーム湖南 ● 森 すなお 議員

※所属会派は3月議会定例会当時のものです

甲賀病院

問 独法化や利用率の低さなどの状況から、

湖南省が甲賀病院の運営を継続する意味は。

答 甲賀市長と現状認識は一致しています。患者サービス向上や経営改善をめざし1年程かけ検討します。

消防・ゴミ

問 県の全県1消防本部の提言を受け、消防やゴミについて、広域行政組合の今後の姿は。

答 消防は全県一つが望ましく、ゴミは、処理の仕方、場所、公か民かの問題もあり、広域行政組合のあり方の検討が必要です。

断捨離課・審議会

問 歳出削減のためには市長直轄の決裁権を持つ「断捨離課」を設置して対応すべきでは。

答 行財政改革推進課が役割を担っています。

問 「断捨離審議会」の設置は。

答 設置について前向きに検討してまいります。

す。

サマー・レビュー

問 削減の数値目標を持って臨むべきでは。

答 歳出削減の目標を持って努めてまいります。

(仮称)大谷山中線

問 広域連携を推進するうえで、(仮称)大谷山中線の早期事業着手が必要だと思えますが。

答 2市1町の協議会で、広域交通ネットワーク要望書により県に要望しています。

落札の取り消し

問 「落札決定の取り消し」は、よくあることか。

答 平成28年に1件だけです。

問 取り消し理由が、仕様書の内容に対する見解の相違というのは適切か。

答 適切だと思えます。

問 取り消しの根拠は。

答 湖南市契約規則第14条の「その他入札に関する条件に違反した入札」ということです。



通学路の危険箇所の
改善策の進めかた



会派 チーム湖南 ● 永田 誠治 議員

通学路の危険箇所の改善策を今後どのように進めていくのか。

問

答 通学路につきましては、湖南省通学路等交通安全プログラムに基づきPTA等の学校関係者と連携しながら、次の3つの観点を中心に通学路の安全点検を実施しております。



① 歩行者用通路の設置について。

問

答 各校では、校区の通学路等の危険箇所を把握するとともに、通学児童生徒の安全確保を図ることを目的に滋賀県教委や滋賀県警から委嘱された、おうみ通学路交通アドバイザーから指摘された箇所も含め、校区で確認された危険箇所を精査・

検し、改善を求める危険箇所を選定します。

② 住宅地内の交差点の安全確保について。

問

答 各校で選定された危険箇所は、通学路危険箇所要望書として教育委員会に報告され、市役所の関係各課と甲賀警察署・甲賀土木事務所の職員で構成された湖南省通学路等安全推進会議で、危険箇所の危険度について協議し、情報を共有していきます。会議後は、実際に現地へ行き、危険箇所の合同点検を行います。

③ 通学路にグリーン帯の路面標示について。

問

答 現地では、改善に向けた具体的な対策方法、安全施設や交通規制等のハード面の対策をするのか、交通安全教育等のソフト面の対策をするのか、話し合いを行っております。